

令和7年度 学習の手引き(シラバス)

科目名	保健①	単位数	1 単位
区分	必修	配当年次	1 年次

1 科目の目標

<ul style="list-style-type: none"> <li>健康の大切さや心身の発育・発達などの理解を深める。</li> <li>心の健康の保持増進に関する理解を図る。</li> <li>健康的なライフスタイルを確立する。</li> </ul>
---

2 科目の評価の観点と評価規準

評価の観点	知識・技能(知)	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>現代社会での他者との共存を通じて、個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めているとともに、それらに関する技能を身につけている。</p> <p>【単元別】</p> <p>○現代社会と健康</p> <p>①理想的な健康の姿を理解し、そのための生活の仕方を実践する技能を身につけている。</p> <p>②がんや生活習慣病、精神疾患についてその危険因子や危険性について理解し、その予防のための生活の仕方を実践する技能を身につけている。</p> <p>③運動・食事・休養・睡眠・喫煙・飲酒について、その重要性や危険性を理解し、健康的な生活習慣を日々継続するための技能を身につけている。</p> <p>○安全な社会生活</p> <p>④交通安全対策の重要性・必要性を理解し、その対策を実践する技能を身につけている。</p>	<p>現代の社会生活を通じて、健康について自他や社会の課題を発見し、合理的・計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝えている。</p> <p>【単元別】</p> <p>○現代社会と健康</p> <p>①現代の社会生活を通じて、健康について自他や社会の課題を発見することができる。</p> <p>②がんや生活習慣病、精神疾患について、その要因を理解し、合理的・計画的な予防に向けた取り組みについて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝えている。</p> <p>③運動・食事・休養・睡眠・喫煙・飲酒について、その重要性と危険性を理解し、健康的な生活習慣を日々継続するための合理的・計画的な予防に向けた取り組みについて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝えている。</p> <p>○安全な社会生活</p> <p>④交通安全対策の重要性・必要性を理解し、その対策に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝えている。</p>	<p>現代社会の一員として自尊を持ちながら、生涯を通じて自他の健康増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営むための学習に主体的に取り組もうとしている。</p> <p>【単元別】</p> <p>○現代社会と健康</p> <p>○安全な社会生活</p> <p>①授業内容の説明をしっかりと聞き取ろうとしている。</p> <p>②ノートやメモを自主的取り、考察の参考にしようとしている。</p> <p>③自ら課題を設定し解決しようとしている。</p> <p>④問題の解決過程を振り返り、評価方法の改善をしようとしている。</p>	
評価基準	a:十分満足できる状況	a:十分満足できる状況	a:十分満足できる状況
	b:おおむね満足できる状況	b:おおむね満足できる状況	b:おおむね満足できる状況
	c:努力を要する状況	c:努力を要する状況	c:努力を要する状況

3 評価方法と評価の場面

知識・技能(知)	思考・判断・表現(思)	主体的に学習に取り組む態度(態)
<ul style="list-style-type: none"> <li>定期考査③⑤の成績</li> <li>授業中の演習問題の解答内容</li> <li>レポートの完成度</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期考査③⑤の評価該当箇所</li> <li>の成績</li> <li>授業中の演習問題の解答方法</li> <li>レポートの完成度</li> <li>授業中の回答</li> <li>話し合いの中の発言</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業での説明を聞く態度</li> <li>ノートをしっかりとっているか</li> <li>問題集を自主的に進めている</li> <li>レポートの完成度</li> <li>話し合いの中での発言</li> <li>生徒の自己評価</li> </ul>

4 年間指導計画

		学 習 の 内 容	考査範囲	時数(予定)
前 期	4月	1. 現代社会と健康 ・健康の考え方と成り立ち ・健康の健康のすがた ・生活習慣病の予防と回復 ・がんの原因と予防 ・がんの治療と回復 ・運動と健康 ・食事と健康 ・休養・睡眠と健康 ・喫煙と健康 ・飲酒と健康 ・薬物乱用と健康 ・精神疾患の特徴 ・精神疾患の予防 ・精神疾患からの回復	考査③	21
	5月			
	6月			
	7月			
	8月			
	9月			
後 期	10月	・現代の感染症 ・感染症の予防 ・性感染症・エイズとその予防 ・健康の意志決定・行動選択 ・健康に関する環境づくり	考査⑤	18
	11月			
	12月	2. 安全な社会生活 ・事故の現状と発生要因 ・安全な社会の形成 ・交通における安全 ・応急手当の意義とその基本 ・日常的な応急手当 ・心肺蘇生法		
	1月			
	2月			
	3月			

5 学習にあたっての注意とアドバイス

<ul style="list-style-type: none"> <li>遅刻・欠席をせずに、授業に参加すること。</li> <li>ノートをしっかりと、プリントを解くことにより、理解の定着を図る。</li> </ul>
--

6 教科書・副教材

現代高等保健体育(大修館書店)
-----------------

令和7年度 学習の手引き(シラバス)

科目名	保健②	単位数	1単位
区分	必修	配当年次	2年次

1 科目の目標

・保健の見方・考え方を働かせ、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、生涯を通じて人々が自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力を養う。

2 科目の評価の観点と評価規準

	知識・技能(知)	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の観点	生涯を通じた健康の保持増進や回復は、生涯の各段階の健康課題に応じた自己の健康管理及び環境づくりが関わっていることを理解できるとともに、それらに関する技能を身につけている。 【単元別】 ①生涯を通じた健康 ②生涯の各段階の健康課題に応じた自己の健康管理及び環境づくりが関わっていることを理解できるとともに、それらに関する技能を身につけている。 ③労働環境の変化に起因する適切な健康管理や安全管理をする必要があることを理解することができる。 ④健康を支える環境づくり ⑤人間の生活や産業活動は各汚染を引き起こし、健康に影響を及ぼすため、環境基準の設定や環境衛生活動などの様々な計画的対策が講じられていることを理解することができる。 ⑥食品の安全性を確保するために、様々な法律が制定されており、基準に基づき食品衛生活動が行われていることで安全性が保たれ、健康の保持増進につながることを理解することができる。 ⑦人々の健康を支えるために、保健・医療サービスや医薬品があり、それらを適切に活用していくことが必要であることを理解することができる。 ⑧我が国や世界では、健康を支えるために健康課題に対応して各種の保健活動や社会的対策が行われていることについて理解することができる。 ⑨自他の健康を保持増進するにはヘルスプロモーションの考え方に基づいた環境づくりが必要であり、そのことが自分を含めた世界の人々の健康の保持増進につながることに理解することができる。	健康についての自己や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝えようと取り組んでいる。 【観点】 ①自分の考えを発言したりワークシートに記入したりして表現している。 ②健康に関する情報から課題を発見し、原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断しているとともに、それらを表現している。	生涯を通じた健康や健康を支える環境づくりについての学習に主体的に取り組もうとしている。 【観点】 ①授業内容の説明をしっかりと聞き取ろうとしている。 ②ノートやメモを自主的取り、考察の参考にしようとしている。 ③自ら課題を設定し解決しようとしている。 ④問題の解決過程を振り返り、評価方法の改善をしようとしている。
評価基準	a:十分満足できる状況 b:おおむね満足できる状況 c:努力を要する状況	a:十分満足できる状況 b:おおむね満足できる状況 c:努力を要する状況	a:十分満足できる状況 b:おおむね満足できる状況 c:努力を要する状況

3 評価方法と評価の場面

知識・技能(知)	思考・判断・表現(思)	主体的に学習に取り組む態度(態)
・定期考査③⑤の成績 ・授業中の演習問題の解答内容 ・レポートの完成度	・定期考査③⑤の評価該当箇所の成績 ・授業中の演習問題の解答方法 ・レポートの完成度 ・授業中の回答 ・話し合いの中での発言	・授業での説明を聞く態度 ・ノートへの記入率 ・レポートの完成度 ・話し合いの中での発言 ・生徒の自己評価

4 年間指導計画

		学 習 の 内 容	考査範囲	時数(予定)
前 期	4月	3. 生涯を通じた健康 ・ライフステージと健康 ・思春期と健康 ・性意識と性行動の選択 ・妊娠・出産と健康 ・避妊法と人工妊娠中絶 ・結婚生活と健康 ・中高年期と健康 ・働くことと健康 ・労働災害と健康 ・健康的な職業生活	考査③	21
	5月			
	6月			
	7月			
	8月			
	9月			
後 期	10月	4. 健康を支える環境づくり ・大気汚染と健康 ・水質汚濁、土壌汚染と健康 ・環境と健康にかかわる対策 ・ごみの処理と上下水道の整備 ・食品の安全性 ・食品衛生にかかわる活動 ・保健サービスとその活用 ・医療サービスとその活用 ・医薬品の制度とその活用 ・さまざまな保健活動や社会対策 ・健康に関する環境づくりと社会参加	考査⑤	18
	11月			
	12月			
	1月			
	2月			
	3月			

5 学習にあたっての注意とアドバイス

・遅刻・欠席をせずに、授業に参加すること。  
・ノートをしっかりと、プリントを解くことにより、理解の定着を図る。

6 教科書・副教材

現代高等保健体育(大修館書店)

令和7年度 学習の手引き(シラバス)

科目名	体育①	単位数	2単位
区分	必修	配当年次	1年次

1 科目の目標

<ul style="list-style-type: none"> <li>多くの種目の特性を学び基礎的な技能の習得を目指す。</li> <li>競争や協働の経験を通して一人一人の違いを大切にしようとする。</li> <li>健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。</li> </ul>
---

2 科目の評価の観点と評価規準

知識・技能(知)	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>・運動の合理的、計画的な実践に関する具体的な事項や生涯にわたって運動を豊かに継続するための理論について理解しているとともに、目的に応じた技能を身に付けている。</p> <p>・個人及び社会生活における健康・安全について総合的に理解しているとともに、技能を身に付けている。</p> <p>【種目別】</p> <p>①体づくり運動では、手軽な運動を行い、心と体は互いに影響することや心身の状態に気付き、仲間と自主的に関わることができる。</p> <p>②ダンスでは、リズムの特徴を捉え、変化とまとまりをつけてリズムに乗って全身で踊ることができる。</p> <p>③球技全般では、競技の特性を理解し、個人やペア・相手の能力に応じて、ボールへの体の開わり方や効果的なゲーム展開に向けての戦術やルールの理解などを深めるとともに、それらの技術を身に付けることができる。</p>	<p>・自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて、課題に応じた運動の取り組み方や目的に応じた運動の組み合わせを工夫しているとともに、それらを他者に伝えている。</p> <p>【種目別】</p> <p>①体づくり運動では、自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えようとしている。</p> <p>②ダンスでは、表現などの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えようとしている。</p> <p>③球技全般では、ゲームの中からペアや自分の課題を明らかにし、その課題の解決を図ろうとしている。また、ボールへの体の開わり方や用具の使い方、戦術・ゲームに向けたルールの理解を深め、適切に判断し表現しようとしている。</p>	<p>・運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう、運動の合理的、計画的な実践に主体的に取り組むようとしている。また、健康を大切にし、自他の健康の保持増進や回復及び健康な社会づくりについての学習に主体的に取り組むようとしている。</p> <p>【種目別】</p> <p>①体づくり運動に自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとしている。</p> <p>②ダンスに主体的に取り組むとともに、互いに共感し高め合おうとしている。</p> <p>③準備運動等に真摯な態度で取り組み、授業準備や片付けを積極的に行おうとしている。また、安全面に十分配慮している。</p>
評価基準	評価基準	評価基準
a:十分満足できる状況	a:十分満足できる状況	a:十分満足できる状況
b:おおむね満足できる状況	b:おおむね満足できる状況	b:おおむね満足できる状況
c:努力を要する状況	c:努力を要する状況	c:努力を要する状況

3 評価方法と評価の場面

知識・技能(知)	思考・判断・表現(思)	主体的に学習に取り組む態度(態)
<ul style="list-style-type: none"> <li>体育理論に関する授業内のテストの成績</li> <li>授業中の技能テストの内容</li> <li>授業内での発問に対する解答等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>体育理論に関するテストの解答内容</li> <li>授業中の発言内容</li> <li>話し合いでの発言</li> <li>技能習得への取り組み方</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業での説明を聞く態度</li> <li>体育理論の取り組みの様子</li> <li>周りとの協調性</li> <li>生徒の自己評価</li> <li>準備、片付けの様子</li> </ul>

4 年間指導計画

		学習の内容	考查範囲	時数(予定)
前期	4月	A体づくり運動 体ほぐしの運動 新体力テスト		15
		Gダンス ウ) 現代的なリズムのダンス		
	5月	E球技 イ) ネット型 バドミントン・卓球		15
	6月	(体育祭練習含)		
	7月			
8月	E球技 イ) ネット型 バレーボール		16	
9月	ウ) ベースボール型 ソフトボール			
10月	(体育祭練習含)			
後期	11月	E球技 ア) ゴール型 サッカー(フットサル)		16
	12月	バスケットボール		
	1月			16
	2月	H体育理論 スポーツの発祥と発展		
	3月			

5 学習にあたっての注意とアドバイス

<ul style="list-style-type: none"> <li>身体を動かして、運動の楽しさを味わう。</li> <li>指定の体育館シューズ・ジャージを着用して授業に参加する。</li> <li>安全に配慮した行動をとる。</li> </ul>
--

6 教科書・副教材

--

令和7年度 学習の手引き(シラバス)

科目名	体育②	単位数	2単位
区分	必修	配当年次	2年次

1 科目の目標

<ul style="list-style-type: none"> <li>多くの種目の特性を学び基礎的な技能の習得を目指す。</li> <li>競争や協働の経験を通して一人一人の違いを大切にしようとする。</li> <li>健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。</li> </ul>
---

2 科目の評価の観点と評価規準

知識・技能(知)	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>・運動の合理的、計画的な実践に関する具体的な事項や生涯にわたって運動を豊かに継続するための理論について理解しているとともに、目的に応じた技能を身に付けている。</p> <p>・個人及び社会生活における健康・安全について総合的に理解しているとともに、技能を身に付けている。</p> <p>【種目別】 ①体づくり運動では、手軽な運動を行い、心と体は互いに影響することや心身の状態に気付き、仲間と自主的に関わることができる。</p> <p>②ダンスでは、リズムの特徴を捉え、変化とまとまりをつけてリズムに乗って全身で踊ることができる。</p> <p>③球技全般では、競技の特性を理解し、個人やペア・相手の能力に応じて、ボールへの体の開わり方や効果的なゲーム展開に向けての戦術やルールの理解などを深めるとともに、それらの技術を身につけることができる。</p>	<p>・自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて、課題に応じた運動の取り組み方や目的に応じた運動の組み合わせを工夫しているとともに、それらを他者に伝えている。</p> <p>【種目別】 ①体づくり運動では、自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えようとしている。</p> <p>②ダンスでは、表現などの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えようとしている。</p> <p>③球技全般では、ゲームの中からペアや自分の課題を明らかにし、その課題の解決を図ろうとしている。また、ボールへの体の開わり方や用具の使い方、戦術・ゲームに向けたルールの理解を深め、適切に判断し表現しようとしている。</p>	<p>・運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう、運動の合理的、計画的な実践に主体的に取り組もうとしている。また、健康を大切にし、自他の健康の保持増進や回復及び健康な社会づくりについての学習に主体的に取り組もうとしている。</p> <p>【種目別】 ①体づくり運動に自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとしている。</p> <p>②ダンスに主体的に取り組むとともに、互いに共感し高め合おうとしている。</p> <p>③準備運動等に真摯な態度で取り組み、授業準備や片付けを積極的にしようとしている。また、安全面に十分配慮している。</p>
評価の観点		
評価基準		
a:十分満足できる状況	a:十分満足できる状況	a:十分満足できる状況
b:おおむね満足できる状況	b:おおむね満足できる状況	b:おおむね満足できる状況
c:努力を要する状況	c:努力を要する状況	c:努力を要する状況

3 評価方法と評価の場面

知識・技能(知)	思考・判断・表現(思)	主体的に学習に取り組む態度(態)
<ul style="list-style-type: none"> <li>体育理論に関する授業内のテストの成績</li> <li>授業中の技能テストの内容</li> <li>授業内での発問に対する解答等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>体育理論に関するテストの解答内容</li> <li>授業中の発言内容</li> <li>話し合いでの発言</li> <li>技能習得への取り組み方</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業での説明を聞く態度</li> <li>体育理論の取り組みの様子</li> <li>周りとの協調性</li> <li>生徒の自己評価</li> <li>準備、片付けの様子</li> </ul>

4 年間指導計画

		学習の内容	考查範囲	時数(予定)
前期	4月	A体づくり運動 新体力テスト		15
		Gダンス ウ) 現代的なリズムのダンス		
	5月	E球技	イ) ネット型 バドミントン・卓球	15
	6月	(体育祭練習含)		
	7月	E球技		
8月	イ) ネット型 バレーボール		16	
9月	ウ) ベースボール型 ソフトボール			
10月	(体育祭練習含)			
後期	11月	ア) ゴール型 サッカー(フットサル)		16
	12月	バスケットボール		
	1月			16
	2月	H体育理論 運動・スポーツの学び方		
	3月			

5 学習にあたっての注意とアドバイス

<ul style="list-style-type: none"> <li>身体を動かして、運動の楽しさを味わう。</li> <li>指定の体育館シューズ・ジャージを着用して授業に参加する。</li> <li>安全に配慮した行動をとる。</li> </ul>
--

6 教科書・副教材

--

令和7年度 学習の手引き(シラバス)

科目名	体育③	単位数	2単位
区分	必修	配当年次	3年次

1 科目の目標

<ul style="list-style-type: none"> <li>多くの種目の特性を学び基礎的な技能の習得を目指す。</li> <li>競争や協働の経験を通して一人一人の違いを大切にしようとする。</li> <li>健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。</li> </ul>
---

2 科目の評価の観点と評価規準

評価の観点	知識・技能(知)	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	<p>・運動の合理的、計画的な実践に関する具体的な事項や生涯にわたって運動を豊かに継続するための理論について理解しているとともに、目的に応じた技能を身に付けている。</p> <p>・個人及び社会生活における健康・安全について総合的に理解しているとともに、技能を身に付けている。</p> <p>【種目別】</p> <p>①体づくり運動では、手軽な運動を行い、心と体は互いに影響することや心身の状態に気付き、仲間と自主的に関わることができる。</p> <p>②ダンスでは、リズムの特徴を捉え、変化とまとまりをつけてリズムに乗って全身で踊ることができる。</p> <p>③球技全般では、競技の特性を理解し、個人やペア・相手の能力に応じて、ボールへの体の回り方や効果的なゲーム展開に向けての戦術やルールの理解などを深めるとともに、それらの技術を身につけることができる。</p>	<p>・自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて、課題に応じた運動の取り組み方や目的に応じた運動の組み合わせを工夫しているとともに、それらを他者に伝えている。</p> <p>【種目別】</p> <p>①体づくり運動では、自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えようとしている。</p> <p>②ダンスでは、表現などの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えようとしている。</p> <p>③球技全般では、ゲームの中からペアや自分の課題を明らかにし、その課題の解決を図ろうとしている。また、ボールへの体の回り方や用具の使い方、戦術・ゲームに向けたルールの理解を深め、適切に判断し表現しようとしている。</p>	<p>・運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう、運動の合理的、計画的な実践に主体的に取り組もうとしている。また、健康を大切に、自他の健康の保持増進や回復及び健康な社会づくりについての学習に主体的に取り組もうとしている。</p> <p>【種目別】</p> <p>①体づくり運動に自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとしている。</p> <p>②ダンスに主体的に取り組むとともに、互いに共感し高め合おうとしている。</p> <p>③準備運動等に真摯な態度で取り組み、授業準備や片付けを積極的に行おうとしている。また、安全面に十分配慮している。</p>
評価基準	a:十分満足できる状況 b:おおむね満足できる状況 c:努力を要する状況	a:十分満足できる状況 b:おおむね満足できる状況 c:努力を要する状況	a:十分満足できる状況 b:おおむね満足できる状況 c:努力を要する状況

3 評価方法と評価の場面

知識・技能(知)	思考・判断・表現(思)	主体的に学習に取り組む態度(態)
<ul style="list-style-type: none"> <li>体育理論に関する授業内のテストの成績</li> <li>授業中の技能テストの内容</li> <li>授業内での発問に対する解答等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>体育理論に関するテストの解答内容</li> <li>授業中の発言内容</li> <li>話し合いでの発言</li> <li>技能習得への取り組み方</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業での説明を聞く態度</li> <li>体育理論の取り組みの様子</li> <li>周りとの協調性</li> <li>生徒の自己評価</li> <li>準備、片付けの様子</li> </ul>

4 年間指導計画

		学習の内容	考查範囲	時数(予定)
前期	4月	A 体づくり運動 G ダンス	体ほぐしの運動 新体力テスト ウ) 現代的なリズムのダンス	15
	5月	E 球技	イ) ネット型 バドミントン・卓球	
	6月	(体育祭練習含)		15
	7月	E 球技	イ) ネット型 バレーボール	
	8月		ウ) ベースボール型 ソフトボール	16
9月	(体育祭練習含)			
後期	10月			16
	11月	E 球技	ア) ゴール型 サッカー(フットサル)	
	12月		バスケットボール	16
	1月			
	2月	H 体育理論	豊かなスポーツライフの設計	16
3月				

5 学習にあたっての注意とアドバイス

<ul style="list-style-type: none"> <li>身体を動かして、運動の楽しさを味わう。</li> <li>指定の体育館シューズ・ジャージを着用して授業に参加する。</li> <li>安全に配慮した行動をとる。</li> </ul>
--

6 教科書・副教材

--

令和7年度 学習の手引き(シラバス)

科目名	体育④	単位数	2単位
区分	必修	配当年次	4年次

1 科目の目標

<ul style="list-style-type: none"> <li>多くの種目の特性を学び基礎的な技能の習得を目指す。</li> <li>競争や協働の経験を通して一人一人の違いを大切にしようとする。</li> <li>健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。</li> </ul>
---

2 科目の評価の観点と評価規準

評価の観点	知識・技能(知)	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>運動の合理的、計画的な実践に関する具体的な事項や生涯にわたって運動を豊かに継続するための理論について理解しているとともに、目的に応じた技能を身に付けている。</li> <li>個人及び社会生活における健康・安全について総合的に理解しているとともに、技能を身に付けている。</li> </ul> <p>【種目別】</p> <p>①体づくり運動では、手軽な運動を行い、心と体は互いに影響することや心身の状態に気付き、仲間と自主的に関わることができる。</p> <p>②ダンスでは、リズムの特徴を捉え、変化とまとまりをつけてリズムに乗って全身で踊ることができる。</p> <p>③球技全般では、競技の特性を理解し、個人やペア・相手の能力に応じて、ボールへの体の開わり方や効果的なゲーム展開に向けての戦術やルールの理解などを深めるとともに、それらの技術を身につけることができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて、課題に応じた運動の取り組み方や目的に応じた運動の組み合わせを工夫しているとともに、それらを他者に伝えている。</li> </ul> <p>【種目別】</p> <p>①体づくり運動では、自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えようとしている。</p> <p>②ダンスでは、表現などの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えようとしている。</p> <p>③球技全般では、ゲームの中からペアや自分の課題を明らかにし、その課題の解決を図ろうとしている。また、ボールへの体の開わり方や用具の使い方、戦術・ゲームに向けたルールの理解を深め、適切に判断し表現しようとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう、運動の合理的、計画的な実践に主体的に取り組もうとしている。また、健康を大切に、自他の健康の保持増進や回復及び健康な社会づくりについての学習に主体的に取り組もうとしている。</li> </ul> <p>【種目別】</p> <p>①体づくり運動に自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとしている。</p> <p>②ダンスに主体的に取り組むとともに、互いに共感し高め合おうとしている。</p> <p>③準備運動等に真摯な態度で取り組み、授業準備や片付けを積極的に行おうとしている。また、安全面に十分配慮している。</p>
評価基準	a:十分満足できる状況	a:十分満足できる状況	a:十分満足できる状況
	b:おおむね満足できる状況	b:おおむね満足できる状況	b:おおむね満足できる状況
	c:努力を要する状況	c:努力を要する状況	c:努力を要する状況

3 評価方法と評価の場面

知識・技能(知)	思考・判断・表現(思)	主体的に学習に取り組む態度(態)
<ul style="list-style-type: none"> <li>体育理論に関する授業内のテストの成績</li> <li>授業中の技能テストの内容</li> <li>授業内での発問に対する解答等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>体育理論に関するテストの解答内容</li> <li>授業中の発言内容</li> <li>話し合いでの発言</li> <li>技能習得への取り組み方</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業での説明を聞く態度</li> <li>体育理論の取り組みの様子</li> <li>周りとの協調性</li> <li>生徒の自己評価</li> <li>準備、片付けの様子</li> </ul>

4 年間指導計画

		学 習 の 内 容	考 査 範 囲	時 数 (予定)
前 期	4月	A 体づくり運動 G ダンス	体ほぐしの運動 新体力テスト ウ) 現代的なリズムのダンス	15
	5月	E 球技	イ) ネット型 バドミントン・卓球	15
	6月	(体育祭練習含)		
	7月			
	8月	E 球技	イ) ネット型 バレーボール	16
9月		ウ) ベースボール型 ソフトボール		
10月	(体育祭練習含)			
11月	E 球技	ア) ゴール型 サッカー(フットサル)		
後 期	12月		バスケットボール	16
	1月	E 球技	ア) ゴール型 サッカー(フットサル)	16
	2月		バスケットボール	
	3月			

5 学習にあたっての注意とアドバイス

<ul style="list-style-type: none"> <li>身体を動かして、運動の楽しさを味わう。</li> <li>指定の体育館シューズ・ジャージを着用して授業に参加する。</li> <li>安全に配慮した行動をとる。</li> </ul>
--

6 教科書・副教材

--